

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和6年1月9日

協議会名:富山県生活路線バス協議会

評価対象事業名:地域間幹線系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
富山地方鉄道株式会社	滑川 ※車両減価償却費等国庫補助金	沿線自治体と連携し、小学生に対し、夏休みに使用できる無料乗車券を配布し、保護者との利用を促すなど、利用促進と効果把握に取り組んだ。 なお、輸送量は30.3人と補助要件の15人を大きく上回っている。	A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。	A 利用促進に努めた結果、今年度の利用者は102,891人となり、前年比103%増加した。 新型コロナウイルスや物価高騰の影響を受け、ノンステップバスの導入は実施していない。	引き続き、沿線自治体と連携し、これまでに実施してきた駐輪場やバスのロケーションシステムのPRなど、利用促進に取り組む。
富山地方鉄道株式会社	猪谷 ※車両減価償却費等国庫補助金	富山市と連携し、小学生に対し、夏休みに使用できる無料乗車券を配布し、保護者との利用を促すなど、利用促進と効果把握に取り組んだ。 なお、輸送量は32.3人と補助要件の15人を大きく上回っている。	A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。	A 利用促進に努めた結果、今年度の利用者は145,045人となり、前年比102%増加した。 新型コロナウイルスや物価高騰の影響を受け、ノンステップバスの導入は実施していない。	引き続き、富山市と連携しP&BR駐車場やバスのロケーション情報などのPRなど、利用促進に取り組む。加えて、沿線の病院や地元の商業施設と連携し、利用促進に取り組む。
富山地方鉄道株式会社	富山～高岡 ※車両減価償却費等国庫補助金	沿線自治体と連携し、小学生に対し、夏休みに使用できる無料乗車券を配布し、保護者との利用を促すとともに、日中時間帯のパターンダイヤ化などわかりやすいダイヤを提供し、利用促進と効果把握に取り組んだ。 なお、輸送量は60.0人と補助要件の15人を大きく上回っている。	A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。	A 利用促進に努めた結果、今年度の利用者は212,040人となり、前年比100.4%と微増となった。 新型コロナウイルスや物価高騰の影響を受け、ノンステップバスの導入は実施していない。	引き続き、沿線自治体と連携し、これまでに導入してきたバス停周辺の駐輪場やバスのロケーション情報などのPRを行うとともに、学校等とも連携し、利便性の高いダイヤを検討し、利用促進に取り組む。

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
富山地方鉄道株式会社	富山～小杉 ※車両減価償却費等国庫補助金	沿線自治体と連携し、小学生に対し、夏休みに使用できる無料乗車券を配布し、保護者との利用を促すとともに、日中時間帯のパターンダイヤ化などわかりやすいダイヤを提供し、利用促進と効果把握に取り組んだ。なお、輸送量は45.1人と補助要件の15人を大きく上回っている。	A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。	B 前年度期間中に減便した結果、今年の利用者は116,491人で前年比99%と微減となった。新型コロナウイルスや物価高騰の影響を受け、ノンステップバスの導入は実施していない。	沿線の自治体と連携し、これまでに実施してきたバスのロケーション情報などのPRを行う。また、減少した定期利用者のうち、通学利用者は別系統学校用のバスへ移行していることから、新規利用者獲得に向け、利便性の高いダイヤの作成に取り組む。
富山地方鉄道株式会社	山田 ※車両減価償却費等国庫補助金	富山市と連携し、小学生に対し、夏休みに使用できる無料乗車券を配布し、保護者との利用を促すとともに、前年同様、沿線の商業施設ファボーレの施設内やHPIにバスの時刻表を掲出してもらう等、利用促進に努めた。なお、輸送量は30.90人と補助要件の15人を大きく上回っている。	A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。	A 利用促進に努めた結果、今年度の利用者は114,290人となり、前年比105%増加した。新型コロナウイルスや物価高騰の影響を受け、ノンステップバスの導入は実施していない。	引き続き、富山市と連携し、これまでに実施してきたバス停周辺の駐輪場やバスのロケーション情報などのPRを行うとともに、ファボーレなどの商業施設と連携して、利用促進に取り組む。
富山地方鉄道株式会社	ファボーレ経由菟の島 ※車両減価償却費等国庫補助金	富山市と連携し、小学生に対し、夏休みに使用できる無料乗車券を配布し、保護者との利用を促すとともに、日中時間帯のパターンダイヤ化などわかりやすいダイヤを提供し、利用促進と効果把握に取り組んだ。前年同様、沿線の商業施設ファボーレの施設内やHPIにバスの時刻表を掲出してもらう等、利用促進に努めた。輸送量は28.3人と補助要件の15人を上回っているが、昨年度の輸送量35.7人から減少している。	A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。	B 前年度期間中に減便した結果、今年の利用者は62,544人で前年比91%と微減となった。新型コロナウイルスや物価高騰の影響を受け、ノンステップバスの導入は実施していない。	引き続き、富山市と連携し、これまでに実施してきたバス停周辺の駐輪場やバスのロケーション情報などのPRを行うとともに、ファボーレなどの商業施設と連携して、利用促進に取り組む。

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
富山地方鉄道株式会社	熊野経由八尾 ※車両減価償却費等国庫補助金	富山市と連携し、小学生に対し、夏休みに使用できる無料乗車券を配布し、保護者との利用を促すとともに、日中時間帯のパターンダイヤ化などわかりやすいダイヤを提供し、利用促進と効果把握に取り組んだ。前年同様、沿線の商業施設ファボーレの施設内やHPIにバスの時刻表を掲出してもらおう等、利用促進に努めた。 なお、輸送量は61.1人と補助要件の15人を大きく上回っている。	A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。	A 利用促進に努めた結果、今年度の利用者は184,763人となり、前年比101%と増加した。 新型コロナウイルスや物価高騰の影響を受け、ノンステップバスの導入は実施していない。	引き続き、富山市と連携し、これまでに実施してきたバス停周辺の駐輪場やバスのロケーション情報などのPRを行うとともに、ファボーレなどの商業施設と連携して、利用促進に取り組む。
富山地方鉄道株式会社	城端	グレードの高い車両(Wi-Fiやコンセント付シート)を投入し、利用者の利便性向上に努めた。また、沿線の南砺市民に配布する市営バスの時刻表に城端線の時刻表を掲出し、利用促進に努めた。 なお、輸送量は33.6人と補助要件の15人を大きく上回っている。	A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。	A 感染防止を広くPRするとともに、沿線市と連携し、利用促進に努めた結果、今年度の利用者は106,200人となり、前年比101%と増加した。	引き続き、グレードの高い車両の投入するなど利用者の利便性向上させるとともに、沿線自治体と連携して、利用促進に取り組む。
富山地方鉄道株式会社	富山-国立富山病院 ※車両減価償却費等国庫補助金	富山市と連携し、小学生に対し、夏休みに使用できる無料乗車券を配布し、保護者との利用を促すとともに、前年同様、沿線の商業施設ファボーレの施設内やHPIにバスの時刻表を掲出してもらおう等、利用促進に努めた。 なお、輸送量は34.8人と補助要件の15人を大きく上回っている。	A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。	B 利用促進に努めたものの、今年度の利用者は84,173人となり、前年比96%と減少した。 新型コロナウイルスや物価高騰の影響を受け、ノンステップバスの導入は実施していない。	引き続き、富山市と連携し、これまでに実施してきたバス停周辺の駐輪場やバスのロケーション情報などのPRを行うとともに、ファボーレなどの商業施設と連携して、利用促進に取り組む。

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
富山地方鉄道株式会社	布目経由新港東口 ※車両減価償却費等国庫補助金	沿線自治体と連携し、小学生に対し、夏休みに使用できる無料乗車券を配布し、保護者との利用を促すとともに、他の系統も含めて、沿線の学校と協議し、学生の利用しやすいダイヤとして、利用促進に努めた。 輸送量は24.0人と補助要件の15人を上回っているが、昨年度の輸送量30.6人から減少している。	A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。	B 沿線の学校の利便性向上のため、前年度期間中に学校始発の系統を新設し、新設系統へ運行本数を割り振ったことによる運行本数減少のため、今年の利用者は73,022人で前年比77%と減少した。 新型コロナウイルスや物価高騰の影響を受け、ノンステップバスの導入は実施していない。	沿線の自治体と連携し、これまでに実施してきたバスのロケーション情報などのPRを行う。 また、減少した定期利用者のうち、通学利用者は別系統のバスへ移行していることから、新規利用者獲得に向け、利便性の高いダイヤの作成に取り組む。
富山地方鉄道株式会社	富山国際大学 ※車両減価償却費等国庫補助金	富山市と連携し、小学生に対し、夏休みに使用できる無料乗車券を配布し、保護者との利用を促すなど、利用促進と効果把握に取り組んだ。 なお、輸送量は57.6人と補助要件の15人を大きく上回っている。	A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。	A 利用促進に努めた結果、今年の利用者は158,802人で前年比102%と増加した。 新型コロナウイルスや物価高騰の影響を受け、ノンステップバスの導入は実施していない。	引き続き、富山市や沿線の学校と連携し、これまでに実施してきたバスのロケーション情報などのPRを行うとともに、富山市民病院など沿線の施設への利便性をPRし、利用促進に取り組む。
富山地方鉄道株式会社	月岡団地経由福沢 ※車両減価償却費等国庫補助金	富山市と連携し、小学生に対し、夏休みに使用できる無料乗車券を配布し、保護者との利用を促すなど、利用促進と効果把握に取り組んだ。 なお、輸送量は45.1人と補助要件の15人を大きく上回っている。	A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。	A 利用促進に努めた結果、今年の利用者は119,423人で前年比106%と増加した。 新型コロナウイルスや物価高騰の影響を受け、ノンステップバスの導入は実施していない。	引き続き、富山市や沿線の学校と連携し、これまでに実施してきたバスのロケーション情報などのPRを行うとともに、富山市民病院など沿線の施設への利便性をPRし、利用促進に取り組む。
富山地方鉄道株式会社	石金経由五百石 ※車両減価償却費等国庫補助金	沿線自治体と連携し、小学生に対し、夏休みに使用できる無料乗車券を配布し、保護者との利用を促すなど、利用促進と効果把握に取り組んだ。 なお、輸送量は25.5人と補助要件の15人を大きく上回っている。	A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。	A 利用促進に努めた結果、今年の利用者は62315人で前年比113%と増加した。 新型コロナウイルスや物価高騰の影響を受け、ノンステップバスの導入は実施していない。	引き続き、沿線自治体と連携し、これまでに実施してきたバスのロケーションシステムのPRなどに取り組むとともに、学校等とも連携し、利便性の高いダイヤを検討し、利用促進に取り組む。

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
富山地方鉄道株式会社	大泉経由五百石 ※車両減価償却費等国庫補助金	沿線自治体と連携し、小学生に対し、夏休みに使用できる無料乗車券を配布し、保護者との利用を促すなど、利用促進と効果把握に取り組んだ。 なお、輸送量は55.4人と補助要件の15人を大きく上回っている。	A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。	A 利用促進に努めた結果、今年の利用者は136,257人で前年比112%と増加した。新型コロナウイルスや物価高騰の影響を受け、ノンステップバスの導入は実施していない。	引き続き、沿線自治体と連携し、これまでに実施してきた駐輪場やバスのロケーションシステムのPRなどに取り組むとともに、学校等とも連携し、利便性の高いダイヤを検討し、利用促進に取り組む。
加越能バス株式会社	脇 起点:高岡駅前 終点:脇	各種割引定期券の販売、バス位置情報の提供等、沿線市町村と連携、ゴールデンウィーク期間のこどもの日キャンペーンの実施等、PRに努め利用促進に取り組み、新型コロナウイルス感染症が5類に位置づけされたこともあり、輸送人員・運送収入とも微増した。輸送量は0.9人増加し29.7人であった	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	A 今年度の利用者数は121,156人で前年度比106%となり、新型コロナウイルス感染症が5類に位置づけされたこともあり改善した。ノンステップバス導入割合は94%であった。	小学生以下を対象とした夏休み期間中のキャンペーンを新たに実施し、安心安全な公共交通を沿線市と連携しPRに努め利用促進に取り組み回復を図る。
加越能バス株式会社	守山経由氷見 起点:高岡駅前 終点:氷見市民病院	各種割引定期券の販売、バス位置情報の提供等、沿線市町村と連携、ゴールデンウィーク期間中のこどもの日キャンペーンの実施等、PRに努め利用促進に取り組み、新型コロナウイルス感染症が5類に位置づけされたこともあり、輸送人員・運送収入とも微増した。輸送量は1.1人増加し20.4人であった。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	A 今年度の利用者数は62,752人で前年度比105%となり新型コロナウイルス感染症が5類に位置づけされたこともあり改善した。ノンステップバス導入割合は94%であった。	小学生以下を対象とした夏休み期間中のキャンペーンを新たに実施し、安心安全な公共交通を沿線市と連携しPRに努め利用促進に取り組み回復を図る。
加越能バス株式会社	新高岡守山経由氷見 起点:済生会高岡病院 終点:氷見市民病院	各種割引定期券の販売、バス位置情報の提供等、沿線市町村と連携、ゴールデンウィーク期間中のこどもの日キャンペーンの実施等、PRに努め利用促進に取り組み、新型コロナウイルス感染症が5類に位置づけされたこともあり、輸送人員・運送収入とも微増した。輸送量は0.9人増加し42.7人であった。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	A 〈目標:県民一人当たりのバスの年間利用回数〉今年度の利用者数は141,205人で前年度比105%となり、新型コロナウイルス感染症が5類に位置づけされたこともあり改善した。ノンステップバス導入割合は94%であった。	小学生以下を対象とした夏休み期間中のキャンペーンを新たに実施し、安心安全な公共交通を沿線市と連携しPRに努め利用促進に取り組み回復を図る。

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
加越能バス株式会社	伏木経由氷見 起点: 済生会高岡病院 終点: 氷見市民病院	各種割引定期券の販売、バス位置情報の提供等、沿線市町村と連携、ゴールデンウィーク期間中のこどもの日キャンペーンの実施等、PRに努め利用促進に取り組み、新型コロナウイルス感染症が5類に位置づけされたこともあり、輸送人員・運送収入とも微増した。輸送量は1.7人増加し23.2人であった。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	A 〈目標: 県民一人当たりのバスの年間利用回数〉今年度の利用者数は76,643人で前年度比109%となり、新型コロナウイルス感染症が5類に位置づけされたこともあり改善した。ノンステップバス導入割合は94%であった。	小学生以下を対象とした夏休み期間中のキャンペーンを新たに実施し、安心安全な公共交通を沿線市と連携しPRに努め利用促進に取り組み回復を図る。
加越能バス株式会社	仏生寺 起点: 済生会高岡病院 終点: 氷見市民病院	各種割引定期券の販売、バス位置情報の提供等や沿線市町村と連携、こどもの日キャンペーンの実施、沿線の学校等への利便性をPRし潜在的な利用者の掘り起こしに取り組み、新型コロナウイルス感染症が5類に位置づけされたこともあり、輸送人員・運送収入とも微増した。輸送量は1.3人増加し19.5人であった。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	A 〈目標: 県民一人当たりのバスの年間利用回数〉今年度の利用者数は69,645人で前年度比107%となり、新型コロナウイルス感染症が5類に位置づけされたこともあり改善した。ノンステップバス導入割合は94%であった。	小学生以下を対象とした夏休み期間中のキャンペーンを新たに実施し、安心安全な公共交通を沿線市と連携しPRに努め利用促進に取り組み回復を図る。
加越能バス株式会社	石動 起点: 済生会高岡病院 終点: 石動駅前	各種割引定期券の販売、バス位置情報の提供等や沿線市町村と連携、こどもの日キャンペーンの実施、沿線の学校等への利便性をPRし潜在的な利用者の掘り起こしを行い、新型コロナウイルス感染症が5類に位置づけされたこともあり、輸送人員・運送収入とも増加した。輸送量は前年12.4人であったが2.7人増加し15.1人であった。令和6年度以降平均運行回数を平日の回数でみなすことにより増加が見込まれる。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	A 〈目標: 県民一人当たりのバスの年間利用回数〉今年度の利用者数は64,353人で前年度比119%となり、新型コロナウイルス感染症が5類に位置づけされたこともあり改善した。ノンステップバス導入割合は94%であった。	小学生以下を対象とした夏休み期間中のキャンペーンを新たに実施し、安心安全な公共交通を沿線市と連携しPRに努め利用促進に取り組み回復を図る。

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
加越能バス株式会社	済生会・中田団地 起点:高岡駅南口 終点:中田中学校前	各種割引定期券の販売、バス位置情報の提供等や沿線市町村と連携、こどもの日キャンペーンの実施、沿線の学校等への利便性をPRし潜在的な利用者の掘り起こしを行い、新型コロナウイルス感染症が5類に位置づけされたこともあり、輸送人員・運送収入とも増加した。輸送量は前年14.2人であったが3.0人増加し17.2人であった。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	A 〈目標:県民一人当たりのバスの年間利用回数〉今年度の利用者数は37,546人で前年度比117%となり、新型コロナウイルス感染症が5類に位置づけされたこともあり改善した。ノンステップバス導入割合は94%であった。	小学生以下を対象とした夏休み期間中のキャンペーンを新たに実施し、安心安全な公共交通を沿線市と連携しPRIに努め利用促進に取り組み回復を図る。
加越能バス株式会社	城端白川郷 起点:城端駅前 終点:白川郷	国内外からの観光客にも分かり易いようバス位置情報やフリーWi-Fiの提供、また企画切符・商品の販売を継続し利用促進に取り組み、新型コロナウイルス感染症が5類に位置づけされたこともあり、輸送人員・運送収入とも増加した。輸送量は前年9.2人であったが観光需要等の回復により10.8人増加し20.0人であった。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	A 〈目標:県民一人当たりのバスの年間利用回数〉今年度の利用者数は新型コロナウイルス感染症が5類に位置づけされ観光需要が回復した事もあり、40,408人で前年度比200%となり改善した。ノンステップバス導入割合は94%であった。	小学生以下を対象とした夏休み期間中のキャンペーンを新たに実施し、安心安全な公共交通を沿線市と連携しPRIに努めるとともに、企画乗車券等を企画し国内観光需要の取り込み等利用促進に取り組み回復を図る。
加越能バス株式会社	庄川町 起点:高岡駅前 終点:庄川町	各種割引定期券の販売、バス位置情報の提供等や沿線市町村と連携、こどもの日キャンペーンの実施、沿線の学校等への利便性をPRし潜在的な利用者の掘り起こしを行い、新型コロナウイルス感染症が5類に位置づけされたこともあり、輸送人員・運送収入とも微増した。輸送量は2.0人増加し21.0人であった。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	A 〈目標:県民一人当たりのバスの年間利用回数〉今年度の利用者数は104,445人で前年度比110%となり新型コロナウイルス感染症が5類に位置づけされたこともあり、輸送人員は微増した。ノンステップバス導入割合は94%であった。	安心安全な公共交通を沿線市と連携しPRIに努めるとともに、沿線観光地の情報発信により国内観光需要の取り込み等利用促進に取り組み回復を図る。
加越能バス株式会社	南砺金沢 起点:井波 終点:金沢駅西口	各種割引定期券の販売、バス位置情報の提供等や沿線市町村と連携、こどもの日キャンペーンの実施、沿線の学校等への利便性をPRし潜在的な利用者の掘り起こしを行い、新型コロナウイルス感染症が5類に位置づけされたこともあり、輸送人員・運送収入とも微増した。輸送量は29.4人であった。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	A 〈目標:県民一人当たりのバスの年間利用回数〉今年度の利用者数は59,740人で前年度比117%となり新型コロナウイルス感染症が5類に位置づけされたこともあり、輸送人員は増加した。ノンステップバス導入割合は94%であった。	小学生以下を対象とした夏休み期間中のキャンペーンを新たに実施し、安心安全な公共交通を沿線市と連携しPRIに努めるとともに、企画乗車券等を企画し国内観光需要の取り込み等利用促進に取り組み回復を図る。

事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

令和6年1月9日

協議会名:	富山県生活路線バス協議会
評価対象事業名:	地域間幹線系統確保維持国庫補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	地域間幹線系統は、地域住民、特に高齢者や児童・生徒などにとって必要不可欠な移動手段であり、通勤・通学のほか、通院・買い物などの住民生活の足として重要であり、その維持確保を目的とする。 ※各系統の目的・必要性については、別紙のとおり

(別紙)各地域間幹線系統の目的・必要性

運行事業者名	番号	運行系統名	起点	経由地	終点	目的・必要性
富山地方 鉄道株	1	滑川	富山駅前	針原新町	滑川駅前	滑川市・富山市水橋地区から富山市中心地への通勤・通学・買い物・通院の手段として必要
	2	猪谷	赤十字病院前	笹津	猪谷	細入・大沢野地区から富山市中心地への通勤・通学・買い物・通院の手段として必要
	3	富山ー高岡	富山駅前	呉羽・小杉	高岡駅前	高岡市・射水市と富山市相互間の通勤・通学・買い物・通院の手段として必要
	4	富山ー小杉	富山駅前	呉羽	小杉駅前	射水市と富山市相互間の通勤・通学・買い物・通院の手段として必要
	5	山田	富山駅前	速星・羽根	山田行政センター	山田・婦中地区から富山市中心地への通勤・通学・買い物・通院の手段として必要
	6	ファボーレ經由萩の島	富山駅前	ファボーレ	富山駅前	婦中地区から富山市中心地への通勤・通学・買い物・通院及びショッピングセンターファボーレへの買い物・通院の手段として必要
	7	熊野經由八尾	富山駅前	新布瀬・分田	八尾鏡町	八尾・婦中地区から富山市中心地への通勤・通学・買い物・通院の手段として必要
	8	城端	富山駅前	砺波駅前	城端行政センター	城端・福光・福野・砺波地区から富山市中心地への通勤・通学の手段として必要
	9	国立富山病院	富山駅前	速星・羽根	国立富山病院	婦中地区から富山市中心地への通勤・通学・買い物・通院及国立富山病院への交通手段として必要
	10	布目經由新港東口	富山駅前	布目・緑合	新港東口	射水市及び富山市北西地区から富山市中心地への通勤・通学・買い物・通院の交通手段として必要
	11	富山国際大学(市民病院)	富山駅前	市民病院前	富山国際大学	沿線の高校・大学への通学、福沢地区等富山市南部地区から富山市中心地への通勤・通学・買い物・通院手段として必要
	12	月岡団地經由福沢	富山駅前	下堀	福沢	福沢地区等富山市南部地区から富山市中心地への通勤・通学・買い物・通院手段として必要
	13	石金經由五百石	富山駅前	石金	五百石駅前	沿線の高校への通学、立山町及び富山市天正寺・町村・藤の木台等から富山市中心部への通勤・通学・買い物・通院の手段として必要
	14	大泉經由五百石	富山駅前	大泉	五百石駅前	沿線の高校への通学、立山町及び富山市大泉・中市・中川原等から富山市中心部への通勤・通学・買い物・通院の手段として必要
加越能バス株	15	隘	高岡駅前	新守山	隘	瀧浦小学校、氷見高校、高岡商業高校、高岡工業高校、高岡第一高校への通学、瀧浦地区からの氷見及び高岡市街地への買い物 一部新高岡駅まで延伸
	16	守山經由氷見	高岡駅前	新守山・氷見駅	氷見市民病院	氷見高校、高岡商業高校、高岡第一高校への通学、氷見市民病院への通院、高岡市街地への買い物 一部新高岡駅まで延伸
	17	新高岡守山經由氷見	済生会病院	新守山・氷見駅	氷見市民病院	氷見高校、高岡商業高校、高岡第一高校への通学、氷見市民病院・済生会病院への通院、新高岡駅・高岡市街地への買い物
	18	伏木經由氷見	済生会病院	伏木駅前・氷見駅	氷見市民病院	氷見・伏木からの新高岡駅・高岡市街地への通勤・買い物等や氷見・高岡からの高岡ふしき病院への通院
	19	仏生寺	済生会病院	仏生寺・氷見駅	氷見市民病院	氷見・高岡からの高岡商業高校、氷見高校、高岡第一高校への通学、新高岡駅・高岡市街地への買い物等
	20	石動	済生会病院	立野・福岡町	石動駅前	沿線企業への通勤、高岡からの福岡高校への通学 新高岡駅へ乗り継ぎ、アウトレットへの買い物
	21	済生会・中田団地	高岡駅南口	済生会病院中田団地	中田中学校前	中田地区から高岡への通勤、済生会病院への通院、イオンへの買い物
	22	城端白川郷	城端駅前	西赤尾	白川郷	五箇山地区から南砺市への通院、買い物、平高校への通学
	23	庄川町	高岡駅前	戸出団地・砺波総合病院	庄川町	高岡南高校、高岡聴覚総合支援学校への通学、砺波総合病院への通院やイオンへの買い物、新高岡駅・小牧船舶への乗り継ぎ
	24	南砺金沢	井波	福光駅前	金沢駅西口	南砺市から金沢市内への買い物・通勤・通学等
合計	24	路線				